Canon キヤノンITソリューションズ株式会社

2009年5月11日
キヤノンITソリューションズ株式会社

計画主導型生産管理ソリューション
『ALPHASE』新バージョン販売開始

キヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武井尭）は、計画主導型生産管理ソリューション『ALPHASE』Version2を2009年5月20日にリリースします。

『ALPHASE』は、中小企業から大規模企業向けの計画業務を核とした生産管理ソリューションです。エンタープライズレベルからファクトリーレベルまでの生産管理業務において、PDCAサイクル（計画系機能：Plan、実行系機能：Do、評価系機能：Check・Action）の「見える化」を実現し、お客さまの課題を解決します。

新バージョンでは、お客さまからのご要望の多かった計画系機能の強化、マルチサイト対応等の機能充実を図り、よりお客さまの視点に立ったソリューションとしてご提供します。また、必要なモジュールを選択し導入することができる「ピックアップ導入」で初期導入コストを抑え、「ステップアップ導入」により段階的に適用業務を拡大していくことが可能です。多彩な導入サービスをご用意し、中堅中小のお客さまでも導入しやすい価格設定になっています。

今回の新バージョンリリースに伴い、社内にALPHASE専門の営業部隊を立上げるとともに、パートナー企業も広く募集することで販売体制を大幅に強化し、初年度20件の販売を目指します。

【新バージョンの強化ポイント】

■計画機能（APS機能）の強化

・ 販売計画立案時に、中間品レベルで需給調整が可能
・ 原材料の在庫、入荷予定を制約とし、製造ラインの混み具合を考慮した「資源有限負荷」でのスケジューリング（APSモード）
・ 計画立案サイクルの短縮に向けた各種機能

※ APS：Advanced Planning and Scheduling（先進的スケジューリング）

■マルチサイト機能強化

・ 複数工場や本社、製品倉庫など複数拠点への展開を視野にいれた基盤整備、複数拠点情報の一元管理

■工程管理機能強化

・ 製造に使用する中間品、原材料の品揃え確認
・ 計画外作業指図機能（計画にない突発的な作業に対する指図機能）
・ 移動作業の管理

■他ソリューションとの連携強化

・ PDM連携を軸とした、BOM登録などの付帯機能
・ 需要予測（FOREMAST-DP）連携

■導入コスト・導入期間を抑えるピックアップ導入

・ お客さまのご要望にあわせ、必要なモジュールのみをピックアップし、導入することが可能

■原価管理機能追加

・ 標準原価／実際原価／実績原価／予定原価

【製品コンセプト】

■需要～生産～資材・在庫・調達の各計画業務を一貫して管理し、製造ラインの混み具合を考慮した「資源有限負荷」による実現可能な計画を立案する「APSソリューション」を実現。

※ 需要予測・在庫計画・需給調整、スケジューラとのシームレスな連携。

■他社プロダクトとの連携強化により多彩な導入形態を実現し、販売～CAD・PDM・生産・MES～会計をワンストップソリューションで提供。

※ SuperStream（会計）／GRANDIT（販売管理）／e-OpenPDM・Obbligato Ⅱ（PDM）／ASPROVA（スケジューラ）／Wonderware（MES）等

■細分化された業務モジュールの選択・組合せによる多彩な導入サービスを実現。

【新バージョン発表セミナー】

今回の新バージョン発表に伴い、ALPHASE新バージョンを紹介するセミナーを以下の通り開催します。
＜セミナータイトル＞
計画主導型生産管理ソリューション『ALPHASE』新バージョン発表セミナー
～不況に強いしくみつくり～
＜東京講演＞
日時：2009年5月21日（木） 13:30～16:00（受付開始13:00）
場所：キヤノンSタワー 3F キヤノンホールS
＜大阪講演＞
日時：2009年6月 3日（水） 13:30～16:00（受付開始13:00）
場所：キヤノンITソリューションズ 大阪支社梅田事務所
[キヤノンマーケティングジャパン大阪支店 セミナールーム2]
詳細・お申し込みはこちら http://www.canon-its.co.jp/seminar/20090521seizosol.html

© Canon IT Solutions Inc.